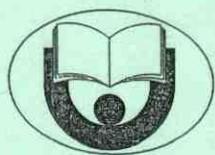


宇佐市民図書館だより



みんと

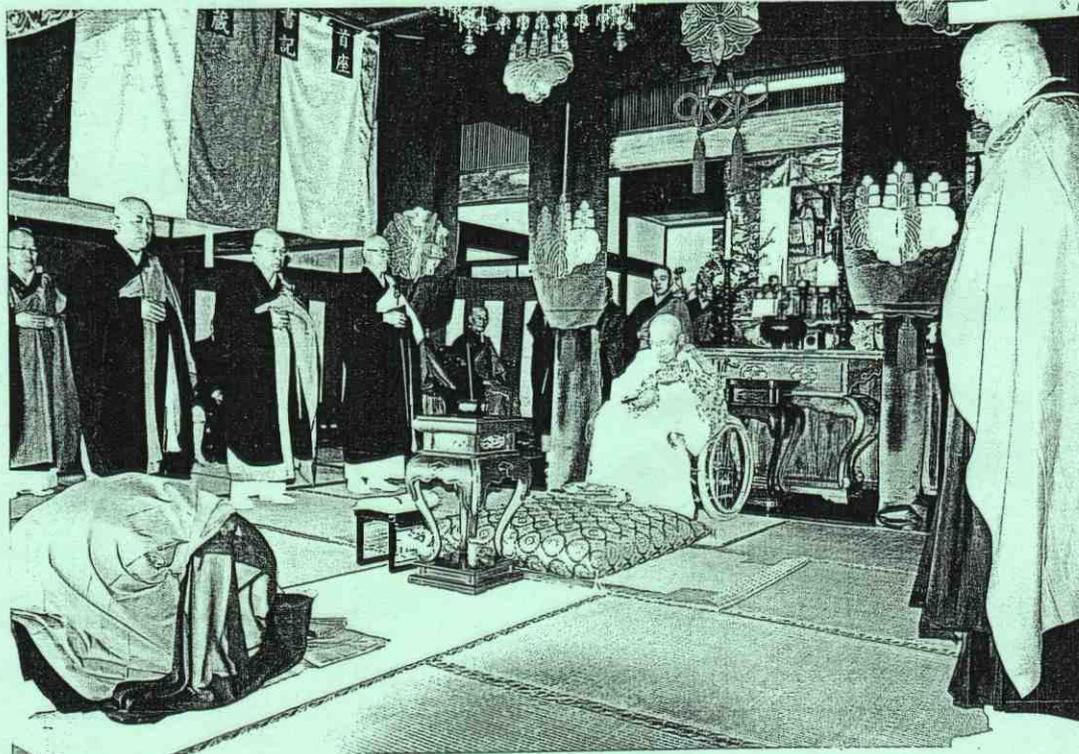
第102号

2007年8月1日発行

宇佐市民図書館 本館
〒879-0453 大分県宇佐市大字上田1017-1
TEL. 0978-33-4600 / FAX. 0978-33-4679
<http://www.usa-public-library.jp/>

安心院分館
TEL. 0978-44-1111(支所) / FAX. 0978-44-2181

院内分館
TEL. 0978-42-5111(支所) / FAX. 0978-42-5115



ふるさと宇佐を撮る24 仏弟子(上田)／御堂了圓さん(フォトクラブあい)の作品

- 第7期・図書館ボランティアを募集します!
 - 「やっつてよかった」一日図書館員
 - みんだびゅー38 『豊前森山教覚寺の歴史』の平田崇英さん
 - 横光利一文学会が開催されます(8/25) / ギャラリー感想集
 - お知らせ
- (7) (6) (4) (3) (2)
(5)

よむぞう

職場体験学習

今年も夏の訪れとともに職場体験学習の受け入れが始まった。この職場体験は隣の中高生を対象に、実際の仕事を体験し将来の生き方や進路を具体的に考えることを目的に実施している。また併せて、図書館を利用する際のマナーに対する理解を深めてもらいたいという願いもある。何もマナーの悪さは中高生に限ったことではないが……▼色々な思いを抱いて図書館を訪れる生徒たちは体験終了後、「想像していたよりも大変だった」と感じる生徒が多い。図書館と言えどゆつくり本でも読めるというイメージが強いからだろう。例えば返却された図書を一冊一冊拭いていることや書架に本を並べるのに決まりがあること。それを一日中立って作業しながら利用者に笑顔で接客する。「えーそんなことしているんだ。」という驚きや「ありがたう。がんばってね。」と利用者の人に声を掛けられた時の嬉しさ。実際に体験してみても学生たちの思いも様々▼また、仕事に取り組む姿はみんな真剣で、「将来、図書館で働きたい」と図書館を希望して来た生徒などは瞳を輝かせながらとても生き生きと作業をしている。その姿にこちらもちよっぴり元気をもらっているかも……▼2、3日という短い期間であるが、この体験学習が生徒たちにとって有意義なものになればと願いつつ、次に図書館の扉に入って来る生徒たちの元気な笑顔と逢える日を楽しみにしている。

夏休み、溢れる若いエネルギー 宇佐市民図書館

第7期・図書館ボランティアを募集します!

募集期間 9月1日より

図書整理・読み聞かせ・本の宅配

宇佐市民図書館では、現在36名の方が図書ボランティアとして活動しています。本年も「図書整理ボランティア」「読み聞かせボランティア」「本の宅配ボランティア」を募集します。図書館やボランティア活動に興味があるみなさんのお申し込みをお待ちしています。

読み聞かせボランティア

男性歓迎!

絵本の読み聞かせや紙芝居など「おはなし会」をするボランティアです。

同期のメンバーを中心にサークルを作つて活動します。図書館職員を含め、現在5グループがあり、月に1〜2回のおはなし会を開いています。おはなし会の予定は、「広報うさ」や図書館だより「みんと」の図書館カレンダーでお知らせします。

本の宅配ボランティア

障がいなどがあり、図書館に来ることが困難な方へ、希望する図書館資料をお届けするボランティアです。

宇佐市民図書館が目指す「高齢者や障がい者にやさしい図書館」づくりの一

つとして、大きな役割を担っていただいています。県内でもまれな取組みであり、利用者には大変喜ばれています。

・二週間に一度、利用者のお宅を訪問し、希望する本(点字資料や大活字本を含む)やビデオ・CDなどを聞く。また、貸出中の資料があればその返却も行う。

・図書館で資料の貸出を受けてお届けする。

活動開始まで

- ① 図書館の貸出カウンターなどに申込み用紙がありますので、必要事項を書いて職員に提出してください。
- ② 10月より翌年3月まで、月に一度の研修を行います。この研修に参加していただき、修了した方に図書館ボランティアの「認定証」を交付します。
- ③ 実際の活動は翌年4月からとなります。活動する際には、「ボランティア活動保険」に加入(個人負担300円)します。

図書館やボランティア活動に興味がある方、先ずはカウンターにお尋ねください。皆様のご応募をお待ちしています。

郷土スベース通信 100

『しあわせなクラウス』 (宇佐神宮の蒸気機関車)

かつて、宇佐参宮鉄道で活躍していたドイツ製の蒸気機関車「クラウス号」の一生を絵本で紹介。リンツで生まれたクラウスは明治時代の花形機関車でした。ところが、10年もたつと大型機関車の時代に変わり、小さなクラウスは目立たない存在になってしまいました。大正時代になると、機関車の入れ替え作業につくことになりました。暗い機関区で23年間も黙々と働き続けました。ある日、クラウスはピカピカに磨かれましたが、「さあ、これでわかれだ」といわれて自分もとうとう壊されてしまうのかと心配しました。ところが行き先は新しい活躍の場、宇佐参宮鉄道でした。クラウスは再びお客さんをのせて一生懸命走り続けました。大晦日に初詣客を乗せて走る夜は大はりきり。そんな楽しい日々も家用車の普及によって終わりを告げます。昭和40年、参宮鉄道廃止。その後は宇佐神宮の境内で人々の生活をじつとみまもっていました。すると突然またしあわせが……。他人をうらやまず、自分出来る努力をひたすら続けるクラウスの生き方は、これからも人々を励まし続けるでしょう。ハヌマン編集。三和文庫運営協議会発行。(2007年6月)

「やって良かった!」

一日図書館員

7/24・25・31・8/1・2

恒例となっている、小学5年生の一日図書館員体験を行いました。

エントランスホールに集合した後、「今日は皆さんは図書館員ですから、どの部屋にも入ることができませんよ」と言う嬉しそうな表情になります。「でも、お客さんに迷惑をかけるようなことは、してはいけませんよ」と注意して場所探しクイズの旅へ。クイズに答えて図書館を回ります。今年は星と月のステンプを金と銀のインクで押ししました。一番楽しみにしている返却カウンターでの作業が始まります。



カウンターが「司書」のイメージ

バーコードを読む作業がとても「図書館員」らしく感じる様子です。(個人情報に関する部分は、隣についている職員が行います)戸惑いながら行う絵本の読み聞かせ。「ほんの森」号の作業も、楽しく行っていました。



「スゴイ!」声上がる映写室

いつもは鍵がかかっている映写室や閉架書庫は、入るといつも歓声があがる場所です。図書館から離れた校区からの参加が比較的少ないのが残念ですが、違う学校でも、みんな同級生。最後の探検の頃には違う小学校の子ともじゃれ合うくらいに仲良くなって、少人数の学校の子も「参加して良かった!」と笑顔でした。夏の良い思い出になったのではないのでしょうか。

親子で図書館見学

封戸小学校 1年生と保護者

6月29日(金)、封戸小学校の一年生4名とその保護者の方、担任の先生が見学のため来館しました。親子で見学というのは珍しく、事務室や郷土スペース、閉架書庫など、普段あまり立ち寄らない場所も案内すると「こんな所があるんですね!」保護者の方も驚いていました。



「ここにはこんなに本が」事務室にて

こどもスペースで科学の本やビッグブックを使った読み聞かせを楽しんで、本を借りて帰られました。もしかしたら大人の方がバックヤード見学を楽しめるのかも? そんなことを感じました。

こどもスペースだより 96

カレンダーは丸ごとお休み。特集展示架は「怪談・おぼけの本」昔話やお化けの絵本。「怪談レストラン」シリーズなど、ちょっとコワイ話などを集めます。

お休み後半になると、あせった人を見かける宿題。絵本展示架は「宿題応援します」。図書館には、たくさんさんの自由研究や工作・実験の本があります。比べて読んで、役立ててください。良い本はお早めに。

おてがみありがとう

としよかんの本は、いつもおもしろいです。これからも本をよんでください。

図書館から

こんにちは。

としよかんの本がおもしろいのは、としよかんの人が「おもしろい本」「読まれる本」をえらんでいるからです。でも、その本をかうお金はお父さんやお母さんがはらっているお金です。本を大切に、お父さんやお母さんにも「ありがとう」と言ってくださいね。

『豊前森山 教覚寺の歴史』の発行者 平田崇英さん

約500年にわたる寺の歴史をまとめた『豊前森山 教覚寺の歴史』を発行した教覚寺の平田崇英さん(第二十代住職)。発行のきっかけや、内容の一部などを紹介いただきました。



平田崇英さん
宇佐市民図書館で=2007年7月29日

「わが家の歴史など勉強するな」

國東先生の研究あつてこそ

今年(弘暦)は二五五〇年で、お釈迦様が亡くなられて二五五〇年目にあたります。また、私の父(前任住職・崇徳)の七回忌の年でもありますので、発行日を命日の六月六日としました。父は「わが家の歴史など勉強するな」とよく私に言っておりました。「少し知って、わが家を自慢するくらいなら、知らない方がましだ」という意味だったろうと思います。それを守ったわけで

もないのですが、これまで教覚寺の歴史についてはあまり熱心ではありませんでした。今回こうして寺史を出版できたのは、ひとえに國東利行先生(極楽寺住職)のおかげです。先年、國東先生が出版された『豊前四日市東西別院の歴史』の中に、教覚寺に関する記述がいくつも出てきます。それでかねてから「ぜひ、教覚寺史を出すように」と勧めてくださったのでした。

平田井手と教覚寺

宇佐に浄土真宗の教えが伝わったのは蓮如上人の時代。今から五百年ほど前のことです。明心が教覚寺を開いた

年代には諸説(一四七一年、一四九二年、一四九七年)ありますが、いずれにしても十五世紀末のことでした。明心は、平田井手を開いた宇佐神宮の大官司・宇佐公通の子孫といわれています。公通は森山に住み、森山は平田庄であったので、平田公通とも呼ばれました。公通が平田井手を開く話は「白蛇伝説」として語り継がれていますが、寺の資料にもそれが書かれています。江戸時代の古文書ですが、記録に残るものとしては最も古い資料になるのではないのでしょうか。公通は、干害の苦しみから人々を救うため、鷹栖観音に祈願。夢に三つの箱を授かると、中から十二匹の白蛇が出て北へ向かった。その跡を掘っていった。うち二匹が吉松村(現、有瀬神社)で止まり、二匹が城村(現、成吉神社)で止まり、残り八匹が森山村(現、森山神社)に止まった。この水路によって村中に水が行き渡り、干害の心配はなくなった、というものです。その真偽のほどはともかく、平安から江戸時代にかけての四百年間、教覚寺が平田井手の管理を兼ねていたことは確かでしょう。江戸時代に入って、教覚寺主と平田井手役は分離されます。

500年を短く、わかりやすく

東西別院と教覚寺

四日市に東西別院が置かれるまでの歴史と教覚寺とのかわり、だいたい次のようなことです。

江戸時代のこと、東本願寺の末寺であった真勝寺という寺に端を発した派閥争いがおさまらず、真勝寺住職・宗順は、教覚寺など西本願寺派の寺に援助を求めてきました。その結果、真勝寺は配下の半数以上の寺々と門徒一三〇〇戸とともに西本願寺派に転派してしまうのです。これによって対立は東対西の様相を帯び、事態は激化。末寺の過半数と門徒をとられた東派はやがて真勝寺本堂まで奪われ、このてんまつを本山に報告、江戸へ訴え出ます。一地方の争いはいよいよ大岡裁きかけられることになりました。喧嘩両成敗というのでしょうか。真勝寺は幕府へ没収の上、東本願寺へ下げ渡し。一方、真勝寺宗順と教覚寺慧明(恵明)は遠島(島流し)。西派にはほかにも遠島者や入牢者が出まし

た。教覚寺の慧明は、島流しにされる途中、江戸の獄中で亡くなりましたが、その遺骨まで八丈島に流されたそうです。

慧明が死去した同年(1744・延享元)、真勝寺は地方の一末寺から本山の別院となり、ここに東本願寺別院が誕生しました。

一方、西派は慧明の息子崇郭を中心に、西別院設置運動に乗り出します。しかし、当時幕府は新しい寺院の建立を許していませんでした。そこで川部村にあった正明寺を四日市に移転して西本願寺に差し上げるといいう手段をとって、西別院を実現しようとするのですが、いろんな困難があったようです。そして東別院から二年遅れて西別院ができました。

こうして東西の別院が宇佐に並んで建つことになり、のちに本願寺は別院を「海西真宗甲利」と呼び、西日本でもっともすぐれた寺院として重要拠点となっていたのです。

流罪の途中で獄死した慧明の功績も、百回忌(1845・弘化2)の折、本

目で見る寺史としても

編集にあたっては、読みやすさ、わかりやすさ、そして正確さに配慮したつもりです。写真もカラーでたくさん盛り込みましたので、目で見る寺史にもなっていると思います。國東先生の本文はわかりやすく書いていて、古文書類は教育委員会の乙咩政巳さんが精密に読んでくださいました。『蓮如』(吉川弘文館)の著書がある金龍静先生が手紙で、史料の取扱いの確かさ、考察の手堅さをほめてくださいました。また、出版費用を助けてくださったご門徒のみなさん、掲載写真の撮影で尽力してくださった山田善満津さんなど、多くの方々のお世話で出来上がった本です。

現在、お参りにゆく先々でご門徒のお宅にお配りしています。図書館にも寄贈しましたので、ぜひ手にとっていたければ幸いです。

弘暦二五五〇年六月六日発行
(平成十九年・西暦二〇〇七年)
印刷/明治印刷株式会社
(非売品)



「宇佐の生き物たち展」感想集
2F 渡網記念ギャラリーで
8/19 (日) まで

- 美しい貴重な写真その他拝見させていただき、有難うございます。いつまでも植物、鳥類が生存出来ますことを祈り、私たちも心がけて良い環境を守りたいと思います。(宇佐市・七十代の女性)
- とてもよい企画ありがとうございます。身近な植物、鳥、いっそう親しみを感じます。環境のこと、自然のこと、これからも大切にしたいと思います。(宇佐市・六十代の女性)
- これからも、絶めつしそうな動物などの写真がみたいです。(宇佐市・中学生の女子)

横光利一文学会

～夏の研究集会を今年には宇佐で行ないます～

来場は自由です。ぜひ、お越しください

横光利一文学会は、横光利一研究の全国組織で2002年3月に発足しました。毎年、夏の研究集会を横光利一ゆかりの地で開催しています。



日時 2007年8月25日(土)13:30～18:00
場所 宇佐市民図書館(視聴覚ホール)

プログラム
(発表)

横光利一の父と朝鮮 姜 素英さん(大阪大学大学院)

〔特集・横光利一における父祖の表象〕

『旅愁』における父祖の表象と古神道 河田和子さん(佐賀大学)

『旅愁』と昭和十年前後の(父)の表象 野坂昭雄さん(大分芸術文化短期大学)ほか

※研究会後の懇親会と翌8月26日(日)の文学散歩も参加自由です。
くわしくは当日、研究会会場でご案内します。

知ると楽しい図書館のミカタ3
大分県を調べる!

『さかなの辞典 大分の方言名』
(九州農政局宇佐統計・情報センター 刊)平成3年『さかなの辞典』
大分の方言と調理』を再編集し発
刊したものです。方言名、使用地区、
和名、産卵期、漁獲期、旬、主な用
途(煮付け用、干物、練物)などが
あります。備考も興味深く、「有毒」
や「不味」などもあります。
中には「本当かな?」と思う名前
もあります(例えばサメやネコザメ
のことを佐賀関や保戸島では「イモ
リ」というそうです)。長洲地区で
の呼び名がある魚もたくさんありま
す。ですが、和名「アカガレイ」や
「アカシタピラメ」という魚のこと
を「アカベタ」とは言いますが、和
名「キュウセン」のことを「アオベ
ラ」とは言わないそうです。
この本と図鑑を片手に、次第に使
われなくなっていく方言を調べてみ
るのも楽しいかもしれません。
県立図書館主催の「図書館を使っ
た調べ学習コンクール」は小学生か
ら大人、親子、学校応募もできます。
締切りは11月30日までです。

ヤングコーナーレビュー 37

◆◆新着本から◆◆

『泣き虫しよったんの奇跡』

瀬川 昌司 著

あきらめなければ夢はかなう。年齢制
限のためプロ棋士の夢を断たれながらも
その絶望から這い上がった男と彼を支え
た人たちが将棋の世界に奇跡を起こす。
万人の胸を揺さぶる感動の自伝。

『月光を歩く本』

竹下 育男 著

月が見せる様々な表情を「彩りの月」
「出会いの月」など5つの視点から捉え
収録。月に魅せられた写真家が身体の不
自由を補って写したフォトブック。やさ
しい気持ちへ導いてくれる一冊です。

『一億百万光年に住むうさぎ』

那須田 淳 著

転校生のマリイが老人の家から現金を
盗んだ犯人にされた。中学3年の翔太と
ケイは、その疑いをはらすために協力し
合うことに・・・。湘南を舞台に描く限
りなくイノセントな青春ストーリー。

◆◆その他の新着本◆◆

『てのひらの中の宇宙』『まほちゃんの家』
『しずくちゃん8』『天を支える者畏は、
蜜の味』『ティーン・パワーをよろしく9』
『一期一絵メモリーブック』『筋トレバイ
ブル小・中・高校生編』『高校生がみつけ
た13のほんとうのこと』『世界一おいしい
火山の本』『ぼくたちの砦』『いじわるうさ
ぎの日記』

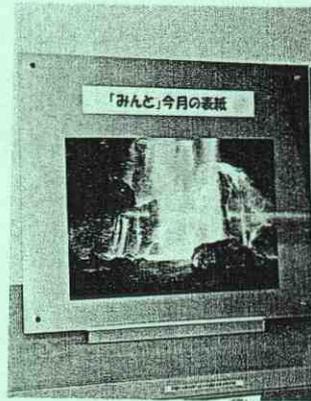
お知らせ

「みんと」表紙写真を掲示

「表紙写真が白黒のため、せつかくの立派な写真が……。もともになったカラ―写真を展示してほしい」というご意見があり、図書館からのコメントと添えて「みんと」98号(2007年4月1日発行)に掲載しました。

今年の「ふるさとを撮る」写真展は、5月13日まで開催しましたが、出品者のご協力により、この内の十数点を図書館が預かり、「みんと」今月の表紙」として、館内入口の「ふるさと

の新聞記事」コーナーに作品を展示しています。今後、ふるさと宇佐の魅力あふれる写真が登場しますのでどうぞご覧ください。



政党新聞が閲覧できます

新聞閲覧コーナーに新しく政党新聞を置くことになりました。利用者

からのご要望などもあり、下記の政党から宇佐市民図書館へ各党の機関紙を寄贈していただくことになりました。

- (アイウエオ順)
- 共産党 しんぶん赤旗(日曜版)
- 公明党 公明新聞(日曜版)
- 国民新党 国民新党ニュース
- 社民党 社会新報
- 自民党 自由民主
- 民主党 プレス民主

資料購入費の縮減などにより、定期購入が厳しい折、本当にありがとうございました。感謝しています。

八月の特集展示

- 【一般】
- 「古代エジプト」
- 「第137回芥川賞・直木賞発表」
- 芥川賞・諏訪哲司さん「アサツテの人」
- 直木賞・松井今朝子さん「吉原手引書」
- 【ヤング】
- 「あなたのリフレッシュ方法は何か」
- 【こども】
- 「あそぼう、あそぼう」
- 「戦争の本」

寄贈していただいた方

(六月末現在・敬称略)
学習研究社、あしなが育英会、邪馬台発行所、高橋秀幸

ありがとうございました。

8月のミニ展示

東側(一番奥の0の書架)から順番に紹介しています

(通路側)

- ・東洋の思想
- ・お経を読む
- ・太平洋戦争
- ・家族で行くプチ旅行
- ・経済学入門
- ・ピリ辛おかず
- ・お魚いっぱい
- ・粘土
- ・食卓の安全を考える
- ・群像日本の作家
- ・エラリー・クイーン
- ・真夏の夜を楽しむ本
- ・イタリアを読む
- ・森ミステリィ
- ・言葉の力

(窓側)

- ・やってみよう心理ゲーム
- ・観光
- ・日本の荘園
- ・日本のミステリー
- ・文庫で読む評論集
- ・リクルート
- ・風と光と水
- ・宝石の魅力
- ・旅先でちょっと一言
- ・日本推理作家協会
- ・夏、そして海
- ・小泉八雲
- ・内海隆一郎
- ・村上元三
- ・出久根達郎

図書館日誌 6月20日~7月19日

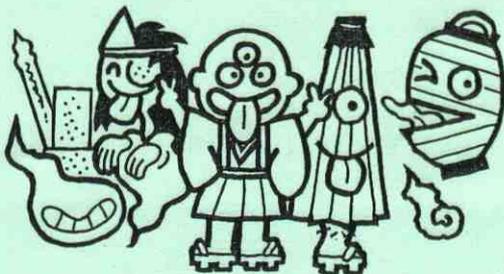
- 6/23(土)古典に親しむ会(6/30、7/7)
- 6/23(土)人形教室(7/7)
- 6/23(土)続・横光利一を読む会
- 6/26(火)中世文書を読む会
- 6/29(金)封戸小学校社会見学
- 7/ 7(土)宇佐の生き物たち展Ⅲ開幕~8/19
- 7/10(火)近世文書を読む会
- 7/12(木)職場体験学習(駅川中)~13日
- 7/14(土)おはなし会
- 7/15(日)絵便り教室

図書館ボランティアの活動

- 6/20(水)図書整理ボランティア6期A班(7/12)
- 6/21(木)図書整理ボランティア1期(7/5、19)
- 6/21(木)「おはなしあのおはなし会(7/12、19)
- 6/22(金)図書整理ボランティア6期B班
- 6/23(土)「英語でおはなし会」
- 6/26(火)整理ボランティア(7/3、10、18)
- 6/27(水)「たまたまぼこ」おはなし会
- 7/ 3(火)図書整理ボランティア4期
- 7/ 5(木)「むくむく」おはなし会

安心院分館 8月のミニ展示

『妖怪・お化け』



August 8月の宇佐市民図書館 本館

1	水	アニメ「かいけつゾロリ」2 14:00~14:50 ほんの森号 ②糸口小 ③四日市コミュニティ ほんの夢号①佐田小 ③津房小
2	木	ほんの森号 ①豊川小
3	金	ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地 ほんの夢号 ①南院内小 ②月俣公民館 ③院内中部小
4	土	アニメ「おばけ煙突のうた」 14:00~14:42
5	日	映画「雲ながるる果てに」(日) 14:00~15:40
6	月	休館日
7	火	ほんの森号 ②宇佐小 ③渚団地
8	水	アニメ「かいけつゾロリ」3 14:00~15:15 ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地 ほんの夢号 ①院内北部小 ③安心院小
9	木	おはなし会「おはなしあのね」 11:00~11:30 <small>県立図書館巡回日</small> ほんの森号 ①横山小 ②八幡小
10	金	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③宇佐公民館 ほんの夢号 ①福貴野分校 ③深見小
11	土	アニメ「南の虹のルーシー」7 14:00~15:43 おはなし会「宇佐市民図書館」 11:00~11:30
12	日	映画「イマジン」(ア) 14:00~15:44
13	月	休館日
14	火	ほんの森号 ②北馬城小 ③長洲公民館
15	水	アニメ「かいけつゾロリ」4 14:00~15:15 ほんの森号 ②糸口小 ③四日市コミュニティ ほんの夢号 ①佐田小 ③津房小
16	木	おはなし会「おはなしあのね」 11:00~11:30 ほんの森号 ①豊川小
17	金	ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地 ほんの夢号 ①南院内小 ②月俣公民館 ③院内中部小
18	土	アニメ「小公子セディ」8 14:00~15:34
19	日	映画「戦艦大和」(日) 14:00~15:44
20	月	休館日
21	火	古文書を読む会 近世文書 14:00~15:30 (研修室) ほんの森号 ②宇佐小 ③渚団地
22	水	アニメ「かいけつゾロリ」5 14:00~15:15 <small>県立図書館巡回日</small> ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地 ほんの夢号 ①院内北部小 ③安心院小
23	木	ほんの森号 ①横山小 ②八幡小
24	金	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③宇佐公民館 ほんの夢号 ①福貴野分校 ③深見小
25	土	横光利一文学会 13:30~18:00 (視聴覚ホール)
26	日	アニメ「釣りキチ三平」清流編 下巻 13:00~13:48 映画「ムムー」(ロシア) 14:00~15:41
27	月	休館日
28	火	古文書を読む会 中世文書 14:00~15:30 (研修室) ほんの森号 ②北馬城小 ③長洲公民館
29	水	おはなし会「たまたまばこ」11:00~11:30 アニメ「かいけつゾロリ」6 14:00~15:15 ほんの森号 ②糸口小 ③四日市コミュニティ
30	木	(月末整理日)
31	金	ほんの森号 ①豊川小

ほんの森号の時間帯

①10:20~11:00 ②13:00~13:40 ③15:20~16:00

ほんの夢号の時間帯

①10:20~10:50 ②11:10~11:40 ③13:00~13:40

渡網記念ギャラリー

「宇佐の生き物たち」展

開催中 ~8月19日まで

「横光利一の世界」展 8月25日~9月30日

講座案内

(参加は自由です。無料。2階・研修室)

古文書を読む会

★近世文書

「乙咩文書(明和3年荒木村銘細帳外)」

8月21日(火)

★中世文書「萩原文書」

8月28日(火)

*いずれも14:00~15:30

続・横光利一を読む会

横光利一文学会

8月25日(土) 13:30~18:00

上映会

上映は14:00からです。

1階・視聴覚ホールでビデオやDVDなどを
使って上映しています(無料)

◆子ども向け(アニメ)

8/1(水)「かいけつゾロリ」2 50分

8/4(土)「おばけ煙突のうた」42分

8/8(水)「かいけつゾロリ」3 75分

8/11(土)「南の虹のルーシー」7 103分

8/15(水)「かいけつゾロリ」4 75分

8/18(土)「小公子セディ」8 94分

8/22(水)「かいけつゾロリ」5 75分

8/26(日)「釣りキチ三平」48分 ※13:00~

8/29(水)「かいけつゾロリ」6 75分

◆一般向け(映画)

8/5(日)「雲ながるる果てに」(日本) 100分

1953年 監督:家城巳代治

出演:鶴田浩二、木村 功、山岡久乃

8/12(日)「イマジン」(アメリカ) 104分

1988年 監督:アントン・ソルト

出演:ジョン・レノン、オノ・ヨーコ、ビートルズ

8/19(日)「戦艦大和」(日本) 104分

1953年 監督:阿部 豊

出演:高田 稔、小川虎之助、佐々木孝丸

8/26(日)「ムムー」(ロシア) 101分

1998年 監督:ユリー・グリイモフ

出演:リュドミラ・マクサーコフ、アントレイ・マルトウイノフ

おはなし会

8月9日(木) 図書館ボランティア「おはなしあのね」

8月11日(土) 宇佐市民図書館

8月16日(木) 図書館ボランティア「おはなしあのね」

8月29日(水) 図書館ボランティア「たまたまばこ」

いずれも 11:00~11:30 おはなしのへや